

摩周一一〇番

弟子屈警察署
所在地交番
☎482-2110
川湯駐在所
☎483-2151



令和6年11月発行 第326号
弟子屈地区防犯協会連合会
☎482-2110(弟子屈警察署内)

地域安全ニュース

ネットバンキングを利用した
詐欺被害が多発中！

振り込む前に相談してください！



預貯金詐欺

「受け子」や「出し子」が北海道内に
潜伏している可能性が高いです。

SNSやネットの広告から

「簡単に稼げる副業」
「必ずもうかる投資」を始めた

警察官を名乗る者から
テレビ電話やSNSで警察手帳を見せられ

「逮捕する」
「お金を振り込んで」などと言われた
SNSやマッチングアプリで
知り合った人から

「ネットバンキングを開設して」
「ネットバンキングで振り込んで」
などと言われた

金融機関職員をかたり「キャッシュカードが使えなくなるので
交換手続が必要」などの名目でキャッシュカードをだまし取る
預貯金詐欺が北海道内で連続発生しています。

北海道警察相談電話#9110

STOP!子どもの性被害
ネットの正しい利用で身を守ろう

SNSの利用をきっかけとして、わいせつな目的で
会うことや裸の写真を要求されるなど、子どもたちが
性的な犯罪の被害に遭うことがあります。

ネットの利用方法、飼人情報や写真の投函に十分
注意が必要です。

一人で悩まず相談しよう！～警察相談ダイヤル#9110

指名手配犯人の
発見にご協力を！

北海道警察では、凶悪事件などで指名
手配した犯人の発見に全力を挙
げています。～逃げ得は許さない！～
よく似た人を知っている、見かけたなど…



ピンときたら110番

皆様のご協力をお待ちしています。

北海道警察

北海道警察ホームページ>情報提供の
お願い>「指名手配被疑者の情報」から
も情報提できます。

弟子屈警察署ホームページ <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/00ps/teshikaga-syo/index.html>



カメラスケッチ
広報マンが
行く!!

このページは皆さんからの情報で
作られています。どのような
情報でもすぐにつけ
ます。お気軽にご連絡
ください。

まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913 (課直通)

9月6日

ご協力に感謝
事業者協力者感謝状贈呈式を開催

感謝状を手にする高橋さん(右)と
小枝会長(左)



弟子屈郵便局(藤原将男局長)
は9月6日、郵便局のロビー展
に長年協力した高橋初代さんと
年賀はがきタウンメールを活用
した特殊詐欺啓発活動などで
イメージアップに貢献した弟子
屈地区金融機関防犯連絡協議会
(小枝憲正会長)に感謝状と記念
品を贈呈しました。

この感謝状は、同郵便局が北海道支社へ推薦し選考され
たもので、高橋さんは支社長感謝状、同協議会には郵便局
長感謝状がそれぞれ贈られました。

感謝状を贈呈した藤原局長は「まだまだたくさんの方々
に協力をしていただいている。これからも感謝の気持ちを
伝えるため、推薦していきたい。」と話していました。

9月22日

自然を体感して
「森と本と木の椅子と」を開催

森ヨガの体験



同実行委員会主催
による「森と本と木
の椅子と」が9月22
日、RE CAMP摩
周で開催されまし
た。

昨年に引き続き開
催されたこのイベン
トは、町内の自然に触れる機会を作り、もっと森に親しみ、
心地よさを再認識して森の中に度々訪れるようになって
ほしいという思いから開催されました。

イベントでは、LARPや森ヨガなど体験プログラムの
ほかフリママーケットを含めた26店舗もの出店があり、町
民や町外からキャンプに来ていた人も多く参加していま
した。

イベントでは、LARPや森ヨガなど体験プログラムの
ほかフリママーケットを含めた26店舗もの出店があり、町
民や町外からキャンプに来ていた人も多く参加していま
した。

9月27日

和太鼓と三味線の音色
美留和コンサートを開催

力強い和太鼓演奏



美留和小学校(佐
藤義行校長)で9月
27日、美留和コンサ
ートが開催されまし
た。

美留和地区の方
が同学校に声をかけ
たことがきっかけ

けとなり、くしろ蝦夷太鼓保存会(石田博司会長)と三味線
奏者の木屋正和さんを招きコンサートが実現し、美留和地
区の方々約30人が来場しました。

三味線の音色や和太鼓の力強い演奏に来場者はとても
感動していました。

9月20日

長寿祝い長年の貢献に感謝
老人ホーム倅和園、特養摩周で敬老会を開催

徳永町長から記念品の贈呈



9月21日の敬老の日
にちなみ9月20日、養護
老人ホーム倅和園(丹羽
好文園長)と特別養護老
人ホーム摩周(高石和恵
施設長)の敬老会がそ
れぞれ施設内で開催されました。

両園の開催時間をずらして行われ、倅和園の利用者約25
人、特養摩周の利用者5人とそのご家族が参加し長寿をお
祝いました。特に米寿(88歳)、白寿(99歳)を迎えた方には
徳永町長から賞状と祝い品が送られ、今年度100歳を
迎えた方には、内閣総理大臣から賞状と銀杯が徳永町長か
ら手渡されました。

9月24日

障害者施策の課題を見つめ直す
全道身体障害者福祉大会弟子屈大会を開催

講演を行った村上さん



(一社)北海道身体障害者
福祉協会と釧路地区身体障
害者福祉協会が主催する第
72回全道身体障害者福祉大
会弟子屈大会が9月24日、摩
周観光文化センターで行わ
れました。

同大会には、徳永町長をは
じめ、道内の身体障害者や関
係者約200人が出席。障害者施策の課題を見つめ直し、
障害者の自立と社会参加を発展させる目的で開催されて
います。町での開催は2007年以来で、北海道善行賞な
どの表彰のほか車椅子生活を送りながら、理学療法士とし
て活躍する村上奈緒さんの講演会や全体会議が行われ、出
席者一人一人が真剣に耳を傾けていました。

10月5日 公共交通を身近に こども向けバスに乗ろう会を開催



弟子屈町地域公共交通活性化協議会（徳永哲雄会長）が主催するバスに乗ろう会を10月5日、同協議会の阿寒バス（株）とJR北海道の協力のもと開催しました。

普段あまり乗ることのないバスを利用し、公共交通バスの大切さを学んでもらうことを目的に開催され、町内の小学生約10人が参加しました。体験会では、バスの乗り方についてのレクチャーを受けた後、実際に川湯小学校前から阿寒バス摩周営業所までバスで移動し、摩周駅からノロッコ号に乗り川湯温泉駅まで戻ってきました。当日、子供たちは公民館で開催していた「こどもフェスティバル」にも参加し、楽しく公共交通について学んでいました。

10月4日 美留和で撮影された身近な自然を切手に 日本郵便（株）がシマエナガのフレーム切手を贈呈



日本郵便局（株）北海道支社は、オリジナルフレーム切手「あいたいな シマエナガ 恋するどさん子バード」を10月4日、画像提供者の山本光一さんに贈呈しました。

同切手は、山本さんが美留和地区などで撮影した選りすぐりのシマエナガの姿の写真が使われており、身近な自然の素晴らしさを感じる目を引く切手となっています。

山本さんは「シマエナガを通じて、身近な自然や命のすばらしさを考えるきっかけになり、シマエナガの里として美留和地区を盛り上げていきたい。」と話していました。

10月6日 日ごろの訓練の成果を発揮 弟子屈町消防秋季演習



弟子屈町消防秋季演習が10月6日、川湯消防庁舎前と旧川湯保育園で行われました。消防職員や消防団員、関係者など約60人が参加。観閲式や分列行進のあと、旧川湯保育園職員室から出火延焼を想定した総合訓練が行われました。

鉦路北部消防事務組合徳永哲雄組合長や弟子屈消防団藤田茂団長らが見守る中、迅速な車両出動や放水活動など日頃の訓練の成果を披露しました。訓練後に徳永組合長からは、「中心市街地や川湯温泉街の再整備で街が大きく変化している。より一層の防火意識、消化技術向上に努めてほしい。」と講評が行われました。

10月5日 楽しい催しが盛りだくさん こどもフェスティバルを開催



第17回 弟子屈町こどもフェスティバル（同実行委員会主催）が10月5日、町公民館で開催されました。

今年は「すきなあそびをみつけてあそぼう！」がテーマで、当日は多くの親子連れなどで賑わいました。会場ではアンパンマンこま作りや射的など、屋外では、たき火で焼きマッシュマロを頬張るこどもたちの姿が見られました。また、北海道教育大学鉦路校の学生による「人形劇」が行われ、桃太郎に大きな声援を送るなど、終了時間までこどもたちの笑顔でいっぱいでした。

10月15日～31日 守りたい 未来があるから 火の用心 弟子屈消防署が秋の火災予防運動を実施



弟子屈消防署（池田保士署長）は、全道秋の火災予防運動期間中の10月15日から31日にかけて町内の郵便局や認定こども園（鈴木幸榮園長）の協力の下、啓発運動を実施しました。

郵便局の集配車に広報用マグネットシートを張り付けたり、町公民館で園児33人が作成した消防車のぬり絵を展示し、町内のあらゆる場所で目に付くよう啓発に力を入れました。

啓発に協力した弟子屈郵便局の藤原将男局長は「町内を走る集配車で啓発することでより多くの人の目に届くと思う。これからも協力していきたい。」と話していました。

10月9日 みんなで育てた野菜たち 川湯保育園で収穫祭を実施



川湯保育園（番場新一郎園長）は10月9日、自分たちで育てた野菜の収穫祭を行いました。

今回収穫した野菜は、ピーマンやミニトマト、枝豆などの6種類で6月からタネや苗を植え、収穫を迎えました。その後、畑を貸していただいた川湯小学校の山館孝志校長先生を招き、子どもたちで収穫・調理した野菜をたっぷり使ったカレーライスをみんなで食べ、「美味しい。」とたくさんの笑顔が見られました。

9月29日 大きな声援 摩周湖ばん馬大会を開催



第13回摩周湖ばん馬大会が摩周湖馬友の会（近江屋茂会長）主催で9月29日、摩周軌馬場で開催されました。

開拓の歴史とともに歩んできたばん馬文化の継承と地域活性化を目的に開催されています。今年は道内各地から61頭の馬が集まり、階級に分けられ白熱のレースを繰り広げました。また、ポニーのふれあいコーナーや抽選会などのイベントもあり、こどもから大人まで楽しめる大会となりました。

9月30日 屈斜路地区の防災力強化 水槽付消防ポンプ自動車の運用開始式を開催



弟子屈消防署（池田保志署長）は、9月30日、同消防団第3分団屈斜路部に配備する水槽付消防ポンプ自動車（屈斜路車）の運用開始式を同消防署で行いました。

同ポンプ車は、旧ポンプ車を購入し33年経過したことから、新しく購入したもので、遠地である屈斜路地区では、先着隊として消防団が災害対応するため、容易に活用できるよう4輪駆動方式のAT形式に加えて、2000Lの水を積載・放水が可能。チェーンソーなどの切断器具も搭載しています。

運用式に出席した徳永組合長は「今回の運用開始により、いざとなったとき屈斜路での消防団の活躍により期待する。」と話していました。

10月1日 おいしい新そばを レストラン摩周が老人ホーム入所者を招待



レストラン摩周を経営する和田義光さんが10月1日、養護老人ホーム倅和園（丹羽好文園長）と特別養護老人ホーム摩周（高石和恵施設長）の入所者約50人を招待し、手打ちの摩周そばを振る舞いました。

新そばの時期に、敬老の日のお祝いとして食べてほしいという思いから今年で7回目になりました。楽しみにしていた入所者の皆さんは、新そばをすすり「おいしい。」と笑顔が見られました。

カメラスケッチ

広報マンが行く!!

このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかけつけます。お気軽にご連絡ください。

まちづくり政策課政策調整係 ☎482-2913（課直通）

9月29日

段ボールがオープンに変身！ ピザを焼いて食べよう！を実施



町未来こども協議会（目黒厚子会長）は9月29日、「段ボールがオープンに変身！ピザを焼いて食べよう！」を町公民館で実施しました。

この事業は、さまざまな体験を通じて社会性などを養い、思いやりの心や郷土に対する関心を深めることを目的に開催しており、今回は、町内の小学生14人が参加しました。

ピザ生地やオープンなどを自分たちで作成し、みんなで美味しく食べました。

9月30日～10月4日 木と触れ合う 木育週間を開催



町主催の木育週間が9月30日から10月4日にかけて、町林業多目的センターで行われました。

木育とは、「木とふれあい、木に学び、木と生きる」ことを目指す北海道生まれの取り組みで子供のころから木に触れて身近に使うことを通じて、人と、木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育む活動です。3日には認定こども園まじゅう（鈴木幸榮園長）の園児約20人が訪れ、木のシーソーや積み木などで楽しそうに遊んでいました。